

新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。

新刊
コーナー
にあるよ。



『若い人のための10冊の本』

小林 康夫/著 岩波書店 [Y019 コ]
本とは、世界の秘密へと通じる扉の鍵(かぎ)を与えてくれるもの。身体の一部となり、将来をも変えるような決定的な力をもつもの。でも、いったいどんな読書をすれば、そこに辿(たど)りつけるのか? 「パンセ」「ノルウェイの森」「ゲド戦記」…。10代のいましかできない読書方法を、10冊の本と共に教えます。



『戦場の秘密図書館』

マイク・トムソン/著 文溪堂 [Y010 ト]
政府軍により完全封鎖され、日々空爆される。それでも人々は「本」を糧に絶望的な状況を生きぬいた! シリア内戦下、デラヤの町の地下にできた秘密図書館を守った若者たちのノンフィクション。



『ハロー、ここにいるよ』

リン・エントラーダ・ケリー/著 評論社 [Y933 ケ]
好きな女の子に「ハロー」とも言えない内気な少年ヴァージルを「おそろしい運命」がおそうが…。アメリカの4人の少年少女のある1日のできごとを、それぞれの視点からわかるがわる、ユーモアをまじえて語る友情物語。

【実用書】

『いのちを救う災害時医療』 森村 尚登/著 河出書房新社 [Y498 モ]
『若い人のための10冊の本』 小林 康夫/著 筑摩書房 [Y019 コ]

【文芸書】

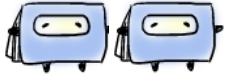
『ショパンゾンビ・コンテスタント』 町屋 良平/著 新潮社 [Y913 マ]
『鏡のなかの鏡』 ミヒヤエル・エンデ/作 岩波書店 [Y943 エ]
『本当の人生』 アドリーヌ・デュドネ/著 東京創元社 [Y953 テ]

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。



大竹市立図書館ティーンズ便り第16号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338



■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナーがあるのを知っていますか?
ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください。

☆『春』(3・4・5月の展示)

テーマは、

現実から離れてファンタジー

です。

期待と不安でいっぱいの春。ファンタジーの世界で気分転換してみては?

1冊紹介♪



『ネジマキ草と銅の城』 パウル・ピーヘル/作 福音館書店 [949 ヒ]

オオカミが、リスが、ドラゴンが、王国中の生き物が、銅の城の門をたたく。まじない師が薬草を持ち帰るまでの間、胸おどる物語で大好きな王様の命をつなぐため…。王国に住むものたちが、愛する王のために毎夜語る物語。

展示本リスト



『波のそこにも』 末吉 暁子/著 偕成社 (Y913 ヅ)
 はるか海の深くにあるという、水底の国。少女タマオは、ある朝、天海から落ちてきた少年を見つける。それが失われた宝剣をさがす旅のはじまりだった。「平家物語」をモチーフに描く、わだつみの冒険ファンタジー。



『最後のドラゴン』 ガレット・ワイヤー/著 あすなる書房 (933 ヲ)
 孤独な少女マギーと特別なドラゴン、グリシャ。深夜のザッハーホテルで出会った2人は、世界の垣根を越えて友情を育むが、古都ウィーンには、いまわしい過去が封印されていて…。1人と1頭の美しくも切ない友情の物語。

『ケンタウロスのポロス』
 ロベルト・ピウミーニ/著 岩波書店 (973 ヒ)
 舞台は古代ギリシャ。孤独な若きケンタウロスのポロスは、英雄ヘラクレスに出会い、英知を得るための旅に出る。ギリシャ神話を元にした「行きて帰りし物語」。



『チポロ』
 菅野 雪虫/作 講談社 (Y913 ス)
 カも弱く、狩りも上手ではない少年・チポロ。そんなチポロに、姉のような優しさで世話を焼く少女・イレシュが〈魔物〉にさらわれ…。少年よ、その手に弓を取れ！ アイヌ神話をモチーフに描かれる、長編ビルドゥングスロマン。



『モモ』 ミヒヤエル・エンデ/著 岩波書店 (943 エ)
 時間どろぼうと ぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子のふしぎな物語。



『鹿の王 水底の橋』 上橋 菜穂子/著 KADOKAWA (Y913 ウ)
 オタワルの医術師ホッサルとミラルは、祭司医・真那の招きに応じて、安房那を訪れる。そこでそれぞれの医術の在り方が異なることを感じたホッサル。やがて次期皇帝争いに巻き込まれ…。「鹿の王」の、その先を描く命の物語。



『鏡の世界』 コルネーリア・フンケ/著 WAVE 出版 (Y943 フ)
 暗黒の物語に彩られた世界、妖精の呪いで石の肉を植えつけられてしまう鏡の世界に入り込んでしまった兄弟がいた。兄は弟の呪いを解くため、命をかけて危険な場所に赴いていく！ グリム童話が現実となる世界へ誘う新しい作風。



『天狗ノオト』 田中 彩子/著 理論社 (Y913 タ)
 山間の村に越してきた保は、偶然開いた祖父の日記から「天狗ノオト」の存在を知り、友と探し始める。祖父は若き日に訪れたこの山で何を見たのか？ 過去と現在がつながり、山里と異界、人と天狗が織りなす壮大なファンタジー。

他にもこんな本があります♪

- * 『鶴の家』 廣嶋 玲子/著 東京創元社 (Y913 ヒ)
- * 『嘘の木』 フランシス・ハーディング/著 東京創元社 (Y933 ハ)
- * 『だれもが知ってる小さな国』 有川 浩/著 講談社 (Y913 ア)



* []は図書館の請求記号です。

